

つねぎようすいかつどうくみあい

## 常木用水活動組合（佐久市）

・組織の活動面積 A= 30.53 ha

・組織の構成員数 約 100 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) □

資源向上  
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成27年～

—

平成27年～

構成員

農家、区長、佐久市土地改良区

### 組織の概要

「常木用水活動組合」が活動する常木用水は、佐久の偉人「市川五郎兵衛翁」が江戸時代1623年（元和9年）に開削した水路です。

長年に渡り、浚いや草刈りなどの維持管理がされ、保たれてきました。今後とも地域住民の皆さんと協力して維持活動を行うとともに、老朽化が進む施設の更新を行っていきます。

### 佐久を代表する用水のひとつ

常木用水



常木用水頭首工

「常木用水」・・・

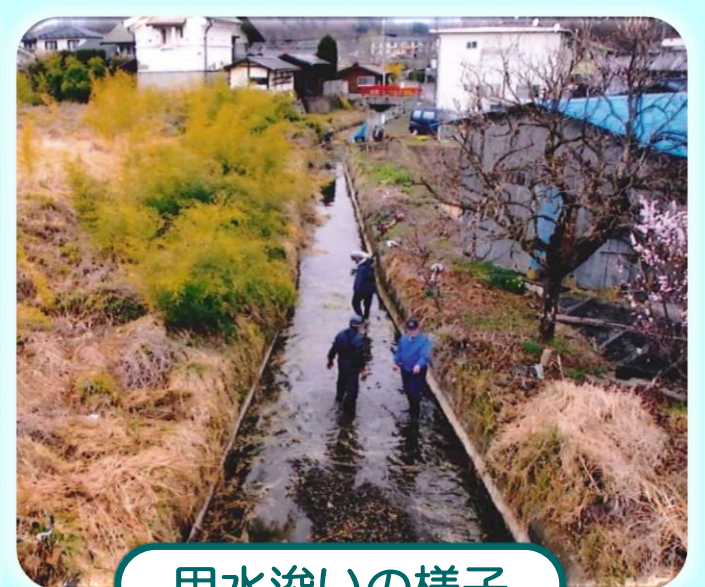
一級河川「湯川」から取水する、全長約20kmに及ぶ水路です。

420haの田畑を潤す農業用水としての役目のほか、住宅地を流れる生活用水の受け皿としての役目もあり、佐久を代表する水路の一つとなっています。

### 活動内容紹介



竹切り作業



用水浚いの様子